【記載例：狩猟及び有害鳥獣駆除の用途で許可を受けている場合】

※　許可を受けた銃ごとに作成する。

第 74 号（第 94 条関係）

（表）

使　用　実　績　報　告　書

次のとおり使用の実績を報告します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

兵庫県　公安委員会殿

報告者氏名

許可番号	第〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇号		銃種等	散弾銃（単身自動・12 番）
許可年月日	令和〇年〇月〇日		許可に係る用途	狩猟・有害鳥獣駆除
使用実績（狩猟）	有　・　無			
	年月日	令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日
	場所	〇〇市〇〇　〇〇山	〇〇市〇〇　〇〇池、〇〇池、〇〇池	〇〇市〇〇　通称〇〇
	同行者	〇〇氏、〇〇氏	〇〇氏、〇〇氏　他〇名	なし（単独）
	消費弾数	スラッグ弾　５発	散弾（５号）９発	スラッグ弾　２発
	備考	イノシシ１頭捕獲	カモ２羽捕獲	イノシシ１頭捕獲 くくりわなの止めさし
使用実績（有害鳥獣駆除）	有　・　無			
	年月日	令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日
	場所	〇〇市〇〇　〇〇山	〇〇市〇〇　〇〇山	〇〇市〇〇　通称〇〇
	同行者	〇〇氏、〇〇氏	〇〇氏、〇〇氏　他〇名	〇〇氏、〇〇氏　他〇名
	消費弾数	スラッグ弾　２発	スラッグ弾　２発	消費弾なし
	備考	シカ１頭捕獲	シカ１頭捕獲 〇〇班の合同駆除（班全体でシカ〇頭捕獲）	獲物に出会えず、発射・捕獲なし 〇〇班の合同駆除（班全体でシカ〇頭捕獲）

用途ごとに、使用実績を記載

出猟したが、獲物に出会えず、発射しなかった場合の例
※ 必ず共猟者の状況等の詳細を記載

【記載例：狩猟及び有害鳥獣駆除の用途で許可を受けている場合】

（裏）

使用実績 （標的射撃）	有　・　無			
	年　月　日			
	場　　所			
	同　行　者			
	消費弾数			
	備　　考			

許可を受けていない
用途の欄は斜線

備考　１　直前２年間の使用実績がある場合は、直前２年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。

２　備考欄には、上記のほか添付書類名、狩猟又は有害鳥獣駆除に係る鳥獣の種類（使用実績（狩猟）又は使用実績（有害鳥獣駆除）の備考欄に限る。）その他必要な事項を記載すること。

３　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。